

実証実験の概要

1. 実証実験の期間

平成18年2月1日(水)～平成18年2月28日(火)

2. 実証実験の実施主体

(財)運輸政策研究機構(国土交通省自動車交通局からの受託事業者)

3. 実証実験の実施地区

九州地区

4. 実証実験の協力バス事業者

西日本鉄道(株)、日田バス(株)、亀の井バス(株)、大分バス(株)、大分交通(株)

5. 実証実験の目的

複数のバス事業者の運行情報を統合し、簡易に情報取得を可能にすることにより、利用者に対してバスの利便性が格段に向上することを広く周知するとともに、このようなサービスの提供を可能・容易にする「バス総合情報標準データフォーマット」の有効性をバス事業者をはじめとする関係者に周知し、あわせて効果を検証する。

6. 実験の概要(別添資料参照)

- (1) 高速バスロケーション「九州高速バス情報提供システム」と福岡市内バスロケーション「にしつバスナビ」のリアルタイム運行情報(位置情報など)を統合し、1つのインターネットサイトで、PC および携帯電話で提供する。
- (2) 提供するバスロケーション情報はバス総合情報標準データフォーマットに準拠する。

7. システムの評価方法

一般のバス利用者等にパソコン、携帯電話を使って本システムを利用してもらい、当該利用者等から提供サービスの有効性等についてアンケートを取る。

8. 一般の利用者向け Web アドレス

PC・携帯電話共通: <http://www.busnorichan.jp/> (携帯電話は3キャリア共通)

高速バス・市内バス最適な経路案内を提供する

乗継ぎ案内サービス「バスのりチャン」開始!

国土交通省自動車交通局・九州運輸局・(財)運輸政策研究機構による乗継ぎ案内システムの実証実験事業です。
高速バス⇔市内バスへのりつぐチャンス(機会)を提供します。ぜひご利用ください。

Concept

バス利用促進

『高速バス⇔市内バス、どのような経路で乗継ぐのか分からない』という問題を解消します。

便利

高速バス・市内バスの乗継ぎ案内をバスから発信される運行情報と連動することによりリアルタイム情報として提供します。

環境

本サービスにより、自家用車の利用を減らし、CO2、NOxなどの公害廃棄物を削減することができます。

対象路線：高速バス

(福岡～大分・別府、福岡～杖立・高塚・日田、福岡～九重・湯布院・城島)

市内バス

(ヤフードーム・博多座・マリンメッセ福岡・マリンワールド海の中道
キャナルシティ博多・博多港国際ターミナル・福岡タワー・天神バスセンター
博多駅交通センター)

乗継ぎ場所：天神バスセンター・博多駅交通センター

実験期間：平成18年2月1日(水)～2月28日(火)まで

<http://www.busnorichan.jp/>
(パソコン/iMode/Vodafone live!/Ezweb対応)

※パケット通信料は利用者の自己負担になります

携帯でもバスのりチャン



<http://www.busnorichan.jp/>



- 【主催】：(財)運輸政策研究機構(国土交通省自動車交通局からの受託事業者)
- 【協力】：西日本鉄道(株)、西鉄観光バス(株)、日田バス(株)、亀の井バス(株)、大分バス(株)、大分交通(株)
- 【問合せ】：(財)運輸政策研究機構 調査室 TEL:03(5470)8405